

久喜市 南栗橋8丁目周辺地区のまちづくり ～BRIDGE LIFE Platform構想～

概要	南栗橋駅の近隣に位置する本地区において、官民学連携によるまちづくりを進めていき、生活利便性の高い魅力ある地区を形成する。
課題	<ul style="list-style-type: none"> ・人口減少や少子高齢化が進行していく中で、本地区に移り住む方々や既に本地区周辺にお住まいの方々が、豊かで快適な生活を送れるようなまちづくりが求められている。 ・持続可能な都市の実現に向け、様々な次世代技術を取り入れたいが、市では事例が少なくノウハウを有していない。

	コンセプト(目的)	目標時期	検討したい取組(施策)	民間企業等の協力を得たい分野・内容
コンパクト	コンパクト・プラス・ウォークブルなまちづくり	長期 (10年)	<ul style="list-style-type: none"> ・様々な都市機能を徒歩圏に集積させ、地域の賑わいの拠点とする ・遊歩道及び公園のリニューアルにより、居心地が良く歩きたくなる街並みを形成する 	<ul style="list-style-type: none"> ・医療や福祉などの施設の誘致
スマート	次世代技術を活用した、日常生活に関するサービスの提供	中期 (5年)	<ul style="list-style-type: none"> ・AIやICTなどの次世代技術を活用し、日常生活の利便性向上に資するサービスを提供する 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域住民向けアプリ ・自動配送ロボットの実証実験
レジリエント	電力供給ルート分散化による、本地区のレジリエンス強化	中期 (5年)	<ul style="list-style-type: none"> ・再生可能エネルギーによる発電と蓄電池を併用することで、電力供給の冗長化を図るとともに、カーボンニュートラルを推進する 	<ul style="list-style-type: none"> ・太陽光発電 ・小型水力発電

南栗橋8丁目周辺地区のまちづくり

- ・東武日光線南栗橋駅の南西約500mに位置する約16.7haの地区において、官民学連携による新たなまちづくりを進めます。
- ・対象地では、「戸建街区」「商業街区」「生活利便街区」の3種類の土地利用を図り、医療や福祉、商業など様々な都市機能を集積させていきます。
- ・既存の道路や公園を改修することで、居心地が良く歩きたくなる地区の形成を図ります。

【本地区において検討したい取組】

- AIやICTなどを活用した新たなサービス
→ 地域住民向けアプリ、自動配送の実証実験
- 再生可能エネルギーの導入
→ 太陽光発電、小型水力発電

【広島落沿い道路】

水路沿いの桜並木を活かした住民の憩いの場を創出します。

■ 現況



■ 整備イメージ



【南栗橋近隣公園】

既存施設の改修等により、子供から大人まで安全に楽しく過ごせる空間を創出します。

■ 現況



■ 整備イメージ



【歩行者専用道路】

既存施設のリニューアルを図り、歩行者にとって居心地が良く、歩きたくなる空間を創出します。

■ 現況



■ 整備イメージ

